

## 利用者懇談会報告

総合情報処理センター 水田 智史  
 slmizu@cc.hirosaki-u.ac.jp

昨年度に引き続き、今年度も平成9年3月10日(月)午後4時よりセンター4階「計算機システム研修室」において利用者懇談会が開かれました。参加者はセンター側の5人を合わせて13人でした。

今回は、平成10年度末のセンターのシステム更新を控え、新システムに対するユーザのみなさんの要望を汲み取るということをメインに考えていましたが、結果的には現状に対する要望が多かったようです。以下にユーザの皆さんからいただいた主なご意見・ご要望と、それらに対するセンター側の回答(持ち帰りで検討させていただいたものも含まれます)をまとめました。

ご意見・ご要望	センター側の回答
2階の教育用パソコン室のプロジェクトが暗い、見にくい。	後ろの方の学生のために、4ヶ所に補助ディスプレイを設置しました。
2階の教育用パソコン室でプロジェクトを使う場合、スクリーン上のマウスポインタが見えにくいので、レーザポインタを用意して欲しい。	事務室に準備しました。ご利用ください。
1階教育用Xターミナル室で、声が聞こえにくい。	現在、2階教育用パソコン室と同様のプロジェクトと音響設備に対する予算要求をしています。
廊下の電灯がついたり消えたりするのが気になる。	昼間はスイッチを切っておくということで対応しています。
ホワイトボードのペンがすぐには書けなくなる。	なるべく品質の良いものを選ぶようにします。また、ペン先を下にして立てておくとういことです。
部屋の冷房が効きすぎていて寒い。	端末室の冷暖房は部屋毎に調整することはできません。空気の流れが悪いようなので、ファンを設置するなどの対応を検討中です。
教育用端末室にコート掛けや荷物置きを用意して欲しい。	スペースにかなり余裕がありますので、席の脇に置くなどしていただくようお願いします。
Mathematica のパソコン用のクライアントがあると便利だが。	次期システムにおいて検討させていただきます。
パスワードを変更する際、更新に時間がかかるなどの不具合がある。	これらについては現在のシステムでは対応は難しいかと思われます。次期システムでは改善されるよう検討いたします。
教育用パソコンで共有ディスクを利用する際、手続きが面倒である。また、教官が共有ディスクを利用できないのは不便。	

以上